

# 引きこもり解消支援 小冊子「絆の病」作成

大野城のNPO法人理事長・中光さん



中光雅紀理事長がまとめた  
小冊子「絆の病」

するための小冊子「絆の病」を作成した。13日午後1時から春日市昇町の同市社会福祉センターで発刊の記念講演を開き、会場で冊子を無料配布する。参加も無料、定員30人。

引きこもりの青年を支援しているNPO法人地球家族エコロジー協会（大野城市）の中光雅紀理事長（50）が、親を支援し、長年不登校の児童生

徒や引きこもりの青年の支援を続けてきた。これまでに熊本、福岡両県で200人以上の支援をしたという。

小冊子では、引きこもりは子どもの問題ではなく家庭の問題とし、長期化を打開するためには親が問題と向き合う必要があると指摘している。

このような情報を中光理事長はメールマガジンで発信してきたが、引きこもりが長期化した家庭では親も高齢化し、メールができない人も多いため、メールマガジンから抜粋して冊子にまとめた。「引きこもりが長期化しあきらめている親にこそ読んでほしい、正しい認識を持ってほしい」と中光理事長。問い合わせは同法人（0120）870996。